

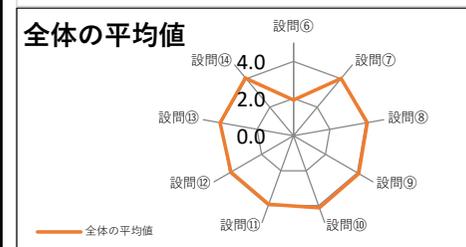
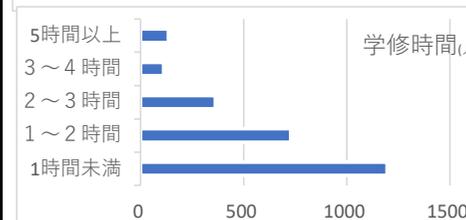
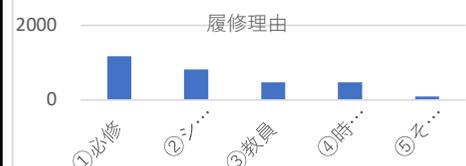
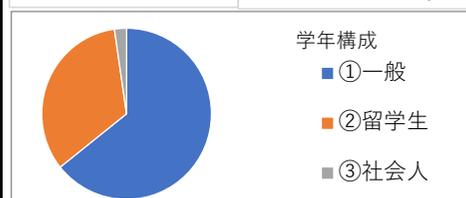
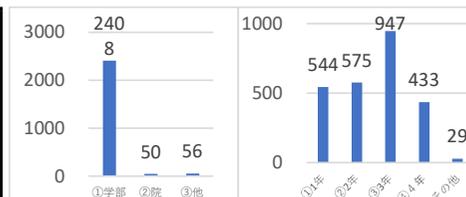
愛知文教大学 2022年度 春期(1Q-2Q) 授業評価アンケート集計結果

■ アンケート回答者数 **2528** 人
 受講者数 **3843** 人
 回答率 **66%** 全開講科目数 **197**

<補足>
 1. 評価平均は、評価1×1、評価2×2、評価3×3、評価4×4、評価5×5として計算し、無回答は計算対象からはずしてあります。
 2. 受講者数は、アンケート実施科目の履修登録者数を合計しています。

■ 設問別評価集計表

アンケート設問内容		全体の平均値	評価構成(件数)				
			①学部	②院	③他		
設問①	所属<①学部 ②大学院 ③その他>		2408	50	56		
		全体の平均値	①1年	②2年	③3年	④4年	⑤その他
設問②	学年<①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次 ⑤その他>		544	575	947	433	29
		全体の平均値	①一般	②留学生	③社会人		
設問③	学生区分<①一般学生 ②留学生 ③社会人学生>		1619	842	57		
		全体の平均値	①3回以下	②4回以上	③教員	④時間割	⑤その他
設問④	あなたは、この授業を公欠を除いて何回欠席しましたか。 <①3回以下 ②4回以上>		2161	149	189	19	10
		全体の平均値	①必修	②シラバス	③教員	④時間割	⑤その他
設問⑤	あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。(複数回答可) ①必修科目・必修科目だったから ②シラバスを読んで興味を持ったから ③この教員の授業を受けたかったから ④時間割を作る上で好都合だったから ⑤その他>		1174	814	465	473	95
		全体の平均値	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	5時間以上
設問⑥	この授業に対する1回分(90分)あたりの事前事後学習(宿題を含む)は、平均してどれくらいですか。 ①1時間未満 ②1～2時間未満 ③2～3時間未満 ④3～4時間未満 ⑤4時間以上>	1.9	1194	728	362	110	134
		全体の平均値	評価1 そう思わない	評価2	評価3 どちらともいえない	評価4	評価5 大変そう思う
設問⑦	担当教員は、この授業の学習目的や必要性を十分に説明してくれましたか。	4.0	133	77	473	743	1102
設問⑧	担当教員は、この授業が理解しやすいように、教え方(教材や実演など)の工夫をしていましたか。	4.1	135	79	431	719	1164
設問⑨	担当教員は、学生からの質問やレポートなどの提出物に対して、よく対応(フィードバック)してくれましたか。	4.1	133	67	454	678	1196
設問⑩	担当教員は、この授業をシラバスの計画にそって行いましたか。	4.1	118	59	406	744	1201
設問⑪	あなたは、この授業を、やる気を持ってまじめに受けることができましたか。	3.9	140	100	557	723	1008
設問⑫	あなたは、この授業を受けて、その内容に興味を持ち、学習したい気持ちが増えましたか。	3.9	159	103	522	740	1004
設問⑬	あなたは、この授業を受けて、新しい知識、技術、能力を得ることができましたか。	4.0	139	80	422	786	1101
設問⑭	あなたは、この授業に満足しましたか。	4.1	142	75	454	698	1159



2022（令和4）年度 春期「授業調査アンケート」実施報告（分析と考察）

FD 委員会

1. アンケート期間

- ・1Q 科目 : 2022 年 6 月 2 日（木）～6 月 8 日（水）
- ・2Q 及び第 1 セメスター科目 : 2022 年 7 月 21 日（木）～7 月 27 日（水）
- ・夏季集中科目 : 2022 年 9 月 8 日（木）～9 月 14 日（水）

2. 実施方法

- ・ 最終授業時に 20 分程度の時間をとり、授業内で実施。その際、教員・学生は途中退室せず、授業終了時刻まで教室に残る。回答は教務システム「Active Academy」上でおこなう。

3. 調査項目

1. 所属<①学部 ②大学院 ③その他>（必須）
2. 学年<①1 年次 ②2 年次 ③3 年次 ④4 年次 ⑤その他>（必須）
3. 学生区分<①一般学生 ②留学生 ③社会人学生>（必須）
4. あなたは、この授業を公欠を除いて何回欠席しましたか。<①3 回以下 ②4 回以上>
5. あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。（複数回答可）<①必修科目・必履修科目だったから ②シラバスを読んで興味を持ったから ③この教員の授業を受けたかったから ④時間割を作る上で好都合だったから ⑤その他>（必須）
6. この授業に対する 1 回分（90 分）あたりの事前事後学習（宿題を含む）は、平均してどれくらいですか。<①1 時間未満 ②1～2 時間未満 ③2～3 時間未満 ④3～4 時間未満 ⑤4 時間以上>（必須）
7. 担当教員は、この授業の学習目的や必要性を十分に説明してくれましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
8. 担当教員は、この授業が理解しやすいように、教え方（教材や実演など）の工夫をしていましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
9. 担当教員は、学生からの質問やレポートなどの提出物に対して、よく対応（フィードバック）してくれましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
10. 担当教員は、この授業をシラバスの計画にそって行いましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
11. あなたは、この授業を、やる気を持ってまじめに受けることができましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）

12. あなたは、この授業を受けて、その内容に興味を持ち、学習したい気持ちが増しましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
13. あなたは、この授業を受けて、新しい知識、技術、能力を得ることができましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
14. あなたは、この授業に満足しましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
15. この授業に対する感想を記してください。(自由記述)

4. アンケート結果の分析と考察

1) 本アンケートの全体回答率は、今回 2022 春期 (66.0%) を含む 3 期連続で低下しており、早急かつ効果的な対策が必要と考えられる。(前々回 2021 春期 : 78.3%、前回 2021 秋期 : 68.6%)
そこで、回答率を上げるため、次回 2022 秋期より以下の改善策を実施する予定である。

「アンケートの回答率アップのための改善策案として、アンケート実施期間中毎日、非常勤講師を含む全教員の出勤簿に、アンケート喚起の案内チラシを挟みこむ。」

2) 調査項目 4「あなたは、この授業を公欠を除いて何回欠席しましたか。<①3回以下 ②4回以上>」について。回答割合は、それぞれ①85.5%と②5.9%であった。今回あらたに追加した調査項目であるため数値比較なデータは無いが、今後、出席率と各調査項目との相関性などについても、現状システマ的に難しいが、将来的に分析してみたい。

3) 調査項目 5「あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。(複数回答可)」について。②「シラバスを読んで興味を持ったから。」の回答割合は、前々回 26.7%→前回 25.1%→今回 32.2%であり、大きな改善が見られた。対して、③「この教員の授業を受けたかったから」の回答割合は、前々回 17.3%→前回 18.6%→今回 18.4%であり、変化は小さい。このことから、学生たちがシラバスを活用し、授業の内容に注目した科目選択がより高まっていることが考察される。

4) 調査項目 6「この授業に対する 1 回分 (90 分) あたりの事前事後学習 (宿題を含む) は、平均してどれくらいですか。」について。全体の平均値 (学習時間) は、前々回 2.0 時間→前回 2.1 時間→今回 1.9 時間であり、ほぼ横這いであった。しかし、⑤「4 時間以上」の回答割合は、前々回 6.7%→前回 5.1%→今回 5.3% と、わずかながらも、前回に下降した数値からの回復が見られた。

5) 各科目の授業に対する直接的な評価に相当する、調査項目 7 から 10 までの 4 項目について。平均値は、前々回 3.9→前回 4.0→今回 4.0 と、変化は見られない。しかし、それぞれの最高評価にあたる選択肢「⑤大変そう思う」の回答割合は、「前々回→前回→今回」の順で、調査項目 7「39.9%→39.1%→39.9%」、同 8「39.3%→38.0%→39.7%」、同 9「43.3%→40.1%→43.6%」、同 10「44.8%→42.3%→45.8%」と、4 項目全てにおいて、前回に下降した数値から、前々回レベルの数値以上の回復が見られた。特に、調査項目 1「あなたは、この授業に満足しましたか。」が最大の上昇率であることは評価されるが、さらなる向上を計る必要があると考える。

以上